

令和7年度 特色ある学校づくり推進事業 計画書

学校番号	30	豊田市立 幸海小 学校	代表	阿野 遵
------	----	-------------	----	------

※分野【a：国際交流・国際理解、b：地域連携、c：自然体験、d：環境教育、e：学力向上、f：交流体験、g：福祉・ボランティア、h：伝統文化、iその他（ ）】から選ぶ。

テーマ	ふるさとを知り、ふるさに学び、ふるさとと生きる幸海っ子の育成	分野	C	自然体験
	サブテーマ 体験的な活動を通して、ふるさとについて考え学び、学習を深める	(その他)は分野を右欄に記入		
学校づくりの視点（ねらい）	<p>本校は白山川と山々に囲まれた豊かな自然環境にあり、校区及び近隣地区には多くの歴史的な史跡や遺物がある。しかし、身近にあるために、それらに目を向けることがあまりなく、本校の特色である豊かな自然と歴史について十分理解できていないという実態がある。そこで、四季を通じた自然体験や、地区の歴史や人々の生活に関わる場所を見学し、特長を考えていくふるさと学習を通して、自分たちの地域についての誇りと希望をもち、未来のふるさとについて願いをもって行動する児童を育てていきたい。また、小規模特認校制度を利用し、他地域の児童も在籍するようになってきた。他地域の児童にも幸海地区のよさを伝え、広めていきたい。</p> <p>また、校内整備員による自然環境の整備を行い、児童が安心かつ意欲的に学校生活を送ることができるよう環境整備を行っていく。</p>			
活動内容・計画	<p>4月 年間活動計画の作成</p> <p>ふるさとの自然や歴史的な史跡・遺物等を訪れて体験的な学習ができるよう、小型バス・タクシーの借り上げ利用によるふるさと学習を計画していく。縦割り班での活動を中心とした異学年交流や、生活科・総合的な学習を通して、ふるさとへの理解や視野を広げる機会とする。</p> <p>(1) ふるさとの自然から学ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学区内の自然観察やクイズをまじえた・講話等の体験活動「春のふるさと探し」(全校) … 4月 ・白山川・矢並川の水生生物や環境調査、森林についての学習等の体験的活動(4年) … 随時 ・「いけ池」や「ふれあいパーク」での自然観察・体験的活動(1、2年) … 随時 ・栽培活動を中心として自然を学ぶ、花を育てる活動(1・2年)、サツマイモ栽培・収穫(全校)、シイタケ栽培・収穫(3年) … 随時 <p>(2) ふるさとの歴史から学ぶ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校区内外の歴史的史跡や施設を探访する「秋のふるさとウォーク」(3、5、6年) … 10～12月 ・昔の遊び体験や、昔の道具を使った体験学習(1～4年) ※出前授業・授業進度に合わせて設定 <p>(3) ふるさとから視野を広げる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近隣地区とふるさと幸海地区のかかわりや風習、人々の生活の様子を学んだり体験したりする。 「秋のふるさとウォーク」(1、2、4学年) … 10～12月 ・校区内外の人々の暮らしや様々な活動を学ぶ「ふるさと学習」(各学年) … 随時 <p>2月 本年度のまとめと反省 及び 次年度の計画</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学んだことや地域の人々へ感謝を伝える場の設定 			
補助員配置	<ul style="list-style-type: none"> ・校内整備員 			
実績・期待される効果	<p>(1) 「春のふるさと探し」において、校区内を歩きながら植物を見たり、白山川・矢並川での生き物観察をしたりすることで、自然の豊かさを感じ、ふるさとのよさを共有できる。また、縦割り班ごとの地域講師との交流やふれあい遊びを通して児童間、地域の方々との関係を深めることができる。</p> <p>(2) 校区内の史跡や遺物についての調べ学習を通して、ふるさとの歴史や人々の暮らしの変遷を詳しく知ったり、地域の方から、地場産業の発展や戦争についても学習したりすることができる。</p> <p>(3) 豊田市内及び近隣地域の諸施設見学を通して、人々の暮らし方や自分たちとの関わりについて認識を深められる。</p> <p>(4) 地域講師による体験活動(栽培活動や寺の住職による説話体験等)、またボランティアの方と協力しながら体験活動を行ったりすることで、地域で生活する人たちとの交流を深めることができる。また、活動の様子を学校ホームページ、学級だより等で知らせるとともに、活動のまとめをして紹介することで、児童は自分たちの地域のよさを再確認し、保護者は活動内容をより詳しく知ることができる。</p> <p>(5) 校内整備員が、草刈りや木の剪定、運動場の整備等を行っているため、児童が運動場やふれあいパークでの活動を安心して行える環境となっている。</p>			
検証方法	<ul style="list-style-type: none"> ・学習発表会で、学んだことを広く保護者や地域に紹介する。 ・ふるさと学習の活動で児童が作成するレポート、ポスター等に記載される感想、振り返り等から児童の変容をとらえる。 ・保護者向け学校評価アンケートから保護者の評価、意見・感想を得る。 ・学校運営協議会で、地域の委員の方から評価、意見・感想を得る。 			